

＜福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ＞  
(8月12日 午前10時現在)

平成23年8月12日  
東京電力株式会社  
福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所は全号機（1～6号機）停止しています。

1号機（停止中）

- ・ 3月12日午後3時36分頃、直下型の大きな揺れが発生し、1号機付近で大きな音があり白煙が発生しました。水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月23日午前2時30分頃、給水系から原子炉への海水注入を開始しました。
- ・ 3月25日午後3時37分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。
- ・ 8月12日午前3時52分、原子炉注水量の低下が確認されたため、給水系配管からの注水量を約3.9m<sup>3</sup>/時に調整しました。  
現在の注水量は、給水系配管から約3.9m<sup>3</sup>/時です。
- ・ 4月7日午前1時31分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。
- ・ 8月10日午前9時、原子炉建屋カバーリングにおいて鉄骨組立てを開始しました。

2号機（停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃に圧力抑制室付近で異音が発生、同室の圧力が低下しました。
- ・ 3月26日午前10時10分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。  
現在の注水量は、給水系配管から約3.8m<sup>3</sup>/時です。
- ・ 6月28日午後8時6分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

3号機（停止中）

- ・ 3月14日午前11時1分頃、1号機同様大きな音とともに白煙が発生したことから、水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月25日午後6時2分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。8月10日午後4時22分、原子炉への注水量を変更しました。現在の注水量は、給水系配管から約9.1m<sup>3</sup>/時です。
- ・ 7月14日午後8時1分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

4号機（定期検査で停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃、大きな音が発生し、原子炉建屋5階屋根付近に損傷を確認しました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

5号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しております。
- ・ 3月19日午前5時、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後2時30分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 7月15日午後2時45分、本設の残留熱除去海水系（B系）ポンプによる残留熱除去系（B系）の運転を開始しました。

- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

#### 6号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しています。
- ・ 3月19日午後10時14分、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後7時27分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

#### 使用済燃料プールの冷却作業

- ・ 5月31日午後5時21分、2号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 6月30日午後7時47分、3号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 7月31日午後0時44分、4号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 8月10日午前11時22分、1号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。

#### その他

- ・ 5月10日午前11時、6号機原子炉建屋地下から同号機廃棄物処理建屋へ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 6月13日午前10時頃、2、3号機スクリーンエリアに設置した循環型海水浄化装置の運転を開始しました。
- ・ 6月17日午後8時より水処理設備において滞留水の処理を開始しました。
- ・ 7月2日午後6時、水処理設備による処理水を、バッファタンクを経由し、原子炉へ注水する循環注水冷却を開始しました。
- ・ 8月5日午前8時42分、3号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設プロセス建屋への溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月9日午前10時、屋外仮設タンクからメガフロートへ低レベル滞留水の移送を開始しましたが、午前10時12分、屋外に敷設されている移送配管より漏えいが確認されたため、移送を停止しました。その後、当該配管を交換し、午後1時35分に移送を再開しました。
- ・ 8月10日午後4時47分、2号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設プロセス建屋への溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月11日午前10時から午後4時まで、6号機タービン建屋内から仮設タンクへ溜まり水の移送を行いました。その後、8月12日午前10時から溜まり水の移送を再開しました。
- ・ 8月11日午後3時頃、1・2号機仮設メタクラの制御用電源の充電器へ電源供給する遮断器の開放を確認しました。その後、午後4時頃、制御用電源のバックアップ用バッテリーの電圧低下を確認したため、8月12日午前1時21分、バッテリーの交換および充電器の取り替えを実施し、受電を再開しました。
- ・ 8月12日午前3時22分頃、福島県沖を震源とするマグニチュード6.0の地震が発生しましたが、1～3号機の原子炉への注水、1～3号機の原子炉格納容器内への窒素ガスの注入、水処理設備の運転、1～4号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却の状況等に異常はありませんでした。なお、水処理設備の運転に影響はありませんでしたが、淡水化処理装置の濃縮装置のボイラーが停止したため、午前3時42分にリセットして再

起動しました。その後のパトロールにより、重要な設備への影響は確認されませんでした。午前5時6分、1号機において常時2台起動している計装用空気仮設コンプレッサーの1台が停止していることを確認しました。再起動ができなかったことから、午前6時44分にバックアップのディーゼル駆動コンプレッサーを起動しました。また、午前5時27分、4号機廃棄物処理建屋内の使用済燃料プール循環冷却装置のホースより微量のにじみを確認しました。今後、ホースの交換等を実施する予定です。各号機の主要パラメータ等の異常やけが人等の発生はなく、発電所の敷地境界に設置しているモニタリングポストの指示値は通常の変動の範囲内です。

以 上